

開倫塾

安全管理研修会資料

2006 年 1 月 24 日

12 : 00 ~ 14 : 00

開倫塾本部大教室

安全な教育環境を目指して — 子どもたちを安心して学ばせよう —

開倫塾

塾長 林 明夫

「安全保障」には、国家の視点に立った「国家の安全保障」と、一人ひとりの国民の視点に立った「人間の安全保障」の二者があります。国家存立の危機から国家を守るという意味で「国家の安全保障」は必要であり、一人ひとりを危機から守るという意味で「人間の安全保障」も欠かせません。

「人間の安全保障（Human security : ヒューマン・セキュリティ）」は、「保護（Protect : プロテクト）」と「能力強化（Empowerment ; エンパワーメント）」を内容とします。本日、足利警察署のご協力で実施される「安全管理研修会」は、一人ひとりの子どもたちを危機からどう守るか、どう「保護」するか、それにくわえ子どもたち自身の危機に際しての能力をどう強化するかが、そして保護者や開倫塾の教職員の能力をどう強化するかが、「人間の安全保障」の促進につながるものと確信いたします。

御参加の皆様は、本日の研修の社会的使命（mission : ミッション）を十分「自覚」されて、安全管理の手法・スキルを身に付け、日々の業務や生活に活かしていただきたく希望いたします。また、身に付いたスキルは、どんどん身近な方にお広めいただければ幸いです。

最後になりましたが、本日お忙しい中、講師としてご来塾くださった足利警察署の皆様にご心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

以上

— 1 月 24 日記 —